



こんにちは、梅新デンタルクリニック院長米村幸城（よねむら こうき）です。ジメジメした梅雨の時期ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。個人的には、酷暑の夏よりは過ごしやすいく感じしております。ブラジルで開催中のワールドカップの結果や、ヤンキースのマー君の活躍も気になりますね。今月もよろしくお願ひ致します。



他院で「抜歯」と言われても、当院では約 7 割の歯が残せます

●なぜ、他の医院では安易に「抜歯になります」と言うのでしょうか？

グラグラの歯をポンッと抜歯するのと、固定して回復するのを待ち、歯ぐきが引き締まって元の状態に戻していくようにするのと、どちらが簡単でしょうか。

歯周病でグラグラになった歯や、ひどい虫歯になった歯を残す治療には、技術と知識と手間暇がかかります。手先の細かい作業が要求され、患者さんには診療台を長時間占有され、それなのに保険点数は低いのです。手間の割に儲からないから、歯を残す治療はどうしても歯科医に敬遠されます。

しかも、歯を残す治療はその後の収入につながりませんが、抜歯すれば、ブリッジや入れ歯、インプラントなどの次の利益が生み出されます。そのためかどうかは分かりませんが、技術の問題もあるのだとは思いますが、残念ながら歯科の風潮として、徐々に「残せそうもない」の範囲が広くなり、歯科医本人も抜歯という選択を正当化しながら、（私から見れば）安易に抜歯をするのが慣習のようになってしまっているようです。

●抜歯は不可逆な治療です

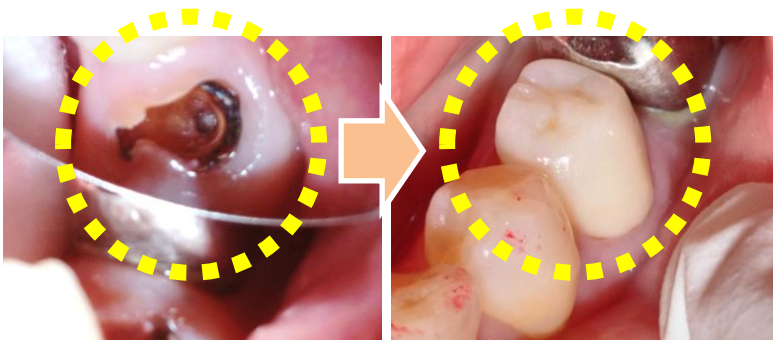
でも、永久歯は一度抜いてしまったらもう生えてきません。抜歯後の治療として使われるブリッジも入れ歯も、自分の歯と同じような噛み心地には程遠いと患者さんはおっしゃいます。やはり、自分の天然の歯、天然歯に勝るものはありませんから、ご自身の歯を大切にしてください。

●他院で「抜歯」と言われても、当院で 7 割以上の歯が残せる理由

どうも私の目には、歯科医が手間と診療報酬を天秤にかけて、楽な方へと流されている風潮があるように見て取れます。そして、それが患者さんにとって大変な不利益を生んでしまっています。私は、歯科医になって27年間、歯科医の本分として、「健全な歯質はできるだけ残す。できるだけ抜歯しないで長持ちさせる」ことを目指して治療を行ってきました。これからも、その方針がぶれることはありません。

他院で「抜歯です」と言われた患者さんも、当院に来られて7割以上の歯を残せています。他院での抜歯という診断に納得のいかない方、どうにかして残す方法はないか探している方、ご相談ください。

他院2件で『抜歯』→『インプラント』と診断されたOさんのお口です。抜歯することなく、当院にて、歯周外科治療後、ファイバーコアとハイブリッドセラミッククラウンで無事に治療することができました。



いつもお世話になってます。

大変心配していた左下の歯も違和感なく噛めています。又、この様に何の不安もなくお任せできる先生に出会ったことを心より感謝いたします。

残りの歯の治療も よろしくお願ひします。

いつもお世話になってます。大変心配していました左下の歯も違和感なく噛めています。又、この様に何の不安もなくお任せできる先生に出会ったことを心より感謝いたします。残りの歯の治療もよろしくお願ひします。



40代以上の方には、歯間ブラシをおすすめします

気になっていた歯がきれいに治って、「これからは歯を大事にしよう！」と書いていただけると良いなと願いつつ日々治療をしている私ですが、自宅での歯のお手入れというと、『食事の後や寝る前の歯みがき』を思い浮かべる方がほとんどだと思います。

歯ブラシは歯の表面は磨けますが、歯と歯の間の狭いすき間の汚れは取れません。以前ニュースレター3月号で、[デンタルフロス（糸ようじ）](#)をご紹介しました。歯と歯の間は、食べカス等がたまりやすく、虫歯菌と歯周病菌の快適なすみかとなっています。今こうしている間にも、歯と歯の間で菌が増殖し、虫歯や歯周病が進行しつつあるのです。

若い方（20代～30代）は歯と歯のすき間が比較的狭いので、デンタルフロス（糸ようじ）だけでも食べかすなどがある程度は取れます。ところが、年齢と共に歯と歯のすき間があいてくるので、フロスだけでは取りきれない汚れが増えていきます。そこで活躍するのが、『[歯間ブラシ](#)』です。ブラシの毛が効果的に歯と歯の間の汚れを落としてくれます。40代以上の方、または若くても歯周病の傾向がある方には、ぜひ使ってください。



すき間の大きさによって歯間ブラシのサイズが変わりますので、どのサイズが合うかよく分からない方は、ご来院の際にご相談ください。歯間ブラシで思わぬ収穫（←食べかすのことです）があると、ちょっとうれしくなるのは私だけでしょうか…。そういえば、「フロスや歯間ブラシで食べかすがとれると、肩こりや首のこりが少し良くなる」とおっしゃっていた患者さんもいます。

食べかすと同時に、目に見えない汚れや菌も一緒に落としていることになるので、ぜひ続けていただきたい習慣です。やはり、予防に勝る治療はありません！



美味しい手作り天然酵母パンのご紹介 by 西尾

今回は美味しい手作り天然酵母パンをご紹介します！

食パンは本当にふわふわで、そのままでも焼いてもとっても美味しくいただけます。（友人は「某有名チェーンのパン屋さんよりもずっと美味しい！」と感動していました。）食パン以外のパンも、美味しさはもちろんのこと、酵母に使用されている食材（ストロベリー等）のとってもいい香りがして、その匂いだけで幸せな気分になれてしまいます！詳しくは同封させて頂いておりますチラシ、またはパン屋さんのブログをご覧ください！（ブログの方は、「SAEBON ベーカリー」と検索すると、検索でトップに出てきます。）



←発酵中のいちごの天然酵母液

【左：ふわふわの食パン】1本470円【右：天然酵母パン】（直径約30センチ）半分400円

梅新デンタルクリニック ☎06-6364-4880

大阪市北区西天満4丁目12-11 プラザ梅新別館2F アメリカ総領事館の北隣
診療時間…月曜～日曜/11:00～21:00（祝日休・平日不定休となります）

